

令和元年 第10回別海町教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和元年11月1日（金）
午前11時00分から午前11時40分まで
- 2 開催場所 別海町役場 4階第2委員会室
- 3 出席者（4名）
教育長 伊藤多加志
教育委員 大塚保男
教育委員 木村江里
教育委員 粥川一芳
- 4 出席職員（12名）
教育部長 山田一志
教育委員会部次長 石川誠
学務課長 入倉伸顕
学務課主幹 池田卓也
学務課主査 佐藤亮
学務課主査 大山晋作
生涯学習課主査 立澤雅彦
生涯学習課主査 上杉大洋
中央公民館長 内山宏
西公民館館長 田村康行
東公民館長 福原義人
図書館長 新堀光行
- 5 議事日程
議案第1号 別海町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について
議案第2号 別海町特別支援教育就学奨励費補助規則の一部を改正する規則の制定について
議案第3号 令和元年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について
議案第4号 令和元年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について

教育長
(伊藤多加志君)

－【開 会】－

ただいまから令和元年第10回の別海町教育委員会議を開会いたします。

本日の出席者は4名ですので、別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達していますので、会議は成立いたします。

開会に当たりまして、私から一言ご挨拶申し上げます。

本日は、ご多用の中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。また、昨日の町の音楽祭のご出席大変ありがとうございました。

さて、11月となりました。早いもので今年もあと2か月となりました。各学校では、学芸会や学校祭、文化祭が行われました。また、中央、西、東公民館や各地域の文化祭も行われています。

各学校の学校だよりやブログを見ると、子どもたちが一生懸命に取り組む、保護者、地域の方々に感動を与えていたことが伝わってきました。学芸会、文化祭を通して、子どもたちの様子、学校の取り組みなどを、保護者、地域の皆様に見ていただけたことと思います。

さて、先月10月6日日曜日に第41回別海町パイロットマラソンが無事終了しました。フルマラソンに1,137名、5キロに344名、内訳は小学生が133名、中学生が97名、高校、一般が114名の参加がありました。また、先生方の参加、協力もいただきました。

大会では、たくさんの別海高校の生徒の皆さんや中学生、少年団の子どもたちがスタッフとしてお手伝いいただきました。たくさんの方々に支えられて開催され、終了できましたことに、あらためて感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。

また、昨日は、第38回別海町小中高校合同音楽祭が2日間にわたって開催されました。子どもたちの発表、そして、子どもたちの鑑賞態度もとてもすばらしいものでした。一生懸命に取り組む、頑張っている子どもたちの姿は、見ている人たちに、感動を与え、元気を与えてくれると改めて思いました。

各学校では、いろいろな形で、学校から地域への発信に取り組んでいます。これからも、コミュニティ・スクールの理念の一つである「学校を核とした地域づくり」を目指していきたいと思っております。

それでは、本日の日程に入ります。よろしくお願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

教育長
(伊藤多加志君)

それでは日程第2、前回会議録の承認に入ります。

令和元年第9回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正御意見等ありましたら発言をお願いいた

教育長
(伊藤多加志君)

教育長
(伊藤多加志君)

教育長
(伊藤多加志君)

教育部長
(山田一志君)

します。

(「なし」の声あり)

なければ、承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

第9回の会議録について承認することといたします。

－【報 告】－

それでは、日程第3、報告に入ります。

9月5日に開催しました、第9回教育委員会議から本日までの行事や実施事業等について事務局から報告願います。

それでは、9月5日木曜日に開催されました、第9回教育委員会議以降、本日までの主な行事や実施事業等について、お配りしております報告資料に基づきまして、私からご報告をさせていただきます。

まず、9月5日9時から、平成30年度別海町一般会計各特別会計歳入歳出決算及び別海町各種基金運用状況並びに財政健全化経営健全化に係る審査意見書の提出が行われております。

同日13時30分から定例校長会議が行われております。

9月6日金曜日ですけれども、10時から、令和元年第4回全員協議会が行われております。

9月8日日曜日ですけれども、別海町ふるさとの森を会場に、第55回別海町駅伝競走大会、第23回別海町女子駅伝競走大会と、第47回別海町中学校駅伝競走大会が行われ、柏の実学園では、第21回柏の実まつりが開催されております。

9月10日から13日にかけて、令和元年第3回別海町議会定例会が開催されております。

それから9月12日には、勲章等の伝達が行われておりまして、吉原敏幸氏、それから金森邦夫氏に対しまして、りんどう園、それから自宅の方でそれぞれ伝達を行っております。

9月17日13時30分から、定例教頭会議が開催されております。

また、同日、別海町歴史文化遺産認定証授与を行っております。この認定を受けたのは、別海音頭が文化遺産として認定を受けております。

9月18日には、別海高等学校の農業特別専攻科のニュージーランド研修事前表敬訪問がありました。

9月20日には、第2期まちひとしごと創生総合戦略策定に係る第1回戦略会議が行われております。

25日、別海町パイロットマラソンの実行委員会が行われております。

29日には、第24回遊ぼっとスポーツ in 別海が開催されております。

それから9月30日には、別海高等学校野球部全道大会出場に伴う表敬訪問がありました。

10月1日10時から、第7次別海町総合計画第2次実施計画策定に係る第1回の予算編成等対策会議が行われ、引き続き、別海町矢臼別演習場等に関する庁内連絡会議が行われました。

また、同日、13時30分から定例校長会議が行われております。

10月5日ですけれども、第41回別海町パイロットマラソン大会の開会式が行われております。

また、同日、中西別小学校で学芸会が行われております。

翌日曜日ですけれども、第41回別海町パイロットマラソン大会が行われました。

それから、10月9日13時30分から、定例教頭会議が行われています。

12日土曜日には、上風連・西春別・上西春別・上春別のそれぞれの小学校で学芸会が行われております。

また、同日、中西別中学校で学校祭が行われております。

翌13日日曜日には、野付、中春別の各小学校で学芸会が行われました。この日、旧奥行臼駅通所を中心会場としまして、奥行臼散策デーを行っております。

10月15日には、中標津町役場で根室管内公立小中学校教職員人事推進会議が行われております。

10月16日は、旧奥行臼駅通所整備検討委員会が行われました。

それから19日土曜日ですけれども、札幌市におきまして、札幌別海ふるさと会定期総会、懇談会が行われております。

また、同日、上風連、西春別、中春別、上西春別中学校でそれぞれ文化祭が行われております。

翌20日日曜日ですけれども、別海中央小学校で学芸会が行われ、野付中学校で文化祭が行われております。

10月23日、別海中央バレーボール少年団全道大会出場に伴う表敬訪問がありました。

そして26日土曜日ですけれども、上春別中学校で学校祭が行われております。

また、26日、27日にかけて、別海中央中学校で学校祭が行われております。

そして10月29日13時から、第2回社会教育委員の会議兼ねて

教育長
(伊藤多加志君)

公民館運営審議会が行われております。

そして先程教育長からお話がありましたが、10月30日から31日の両日、中央公民館を会場に、小中高校合同音楽祭が開催をされております。

以上で報告を終わります。

それでは、これから日程第4議事に入ります。

議案第1号別海町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について、議案第2号別海町特別支援教育就学奨励費補助規則の一部を改正する規則の制定についての2件については、関連がありますので一括議題といたします。

内容について事務局から説明願います。

学務課主幹
(池田卓也君)

それでは、議案第1号別海町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について及び議案第2号別海町特別支援教育就学奨励費補助規則の一部を改正する規則の制定について、一括して説明いたします。

議案書の1ページをお開き願います。

まずは、議案第1号別海町就学援助規則の一部を改正する規則の制定についての説明です。

本規則につきましては、学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童及び生徒の保護者に対し、教育機会の均等を保障し、義務教育の円滑な実施に資することを目的に、就学援助費の支給を行っております。

今般、国の補助制度の改正があったことから、本規則の一部を改正するものです。

それでは、議案本文の朗読は省略させていただき、主な改正内容について、別冊の議案資料の新旧対照表にてご説明しますので、議案資料の1ページをお開き願います。

議案資料1ページの新旧対照表ですが、右側が改正前、左側が改正後、下線部分が改正箇所となります。

改正内容につきましては、改正後の欄にて説明をさせていただきます。

表の左側、科目の欄、学用品通学用品費については、上から、小学1年生13,100円、中学1年生24,800円、その下、その他の小学生15,350円、その他の中学生27,050円、次に科目、新入学学用品費、小学1年生50,600円、中学1年生57,400円にそれぞれ増額する予定です。

2ページをお開きください。科目、入学準備金、新1年生になる方対象ですが、小学生50,600円、中学生57,400円、次に科

目、体育実技用具費、１１，６９０円に改正するものです。

また、３ページ中段にあります、卒業アルバム代等が補助対象費目に追加されましたので、小学６年生及び中学３年生を対象に毎年度、文部科学大臣が補助金要綱で定める予算単価の額を上限に支給することとするものです。今年度については、小学６年生は１０，８９０円、中学生は８，７１０円としています。

なお、附則としまして、下段の表外の記載の箇所になりますが、この規則は公布の日から施行し、平成３１年４月１日から適用することとしており、既に本規則に基づいて、本年度支給されている児童生徒に対しては、改正前との差額分の援助金額につきまして、４月に遡って適用し、１２月に支給を行う予定をしております。

以上で、議案第１号の内容説明を終わります。

続きまして、議案第２号別海町特別支援教育就学奨励費補助規則の一部を改正する規則の制定について、説明いたします。

議案書の３ページをお開き願います。

本規則につきましては、小学校及び中学校の特別支援学級に在籍している児童及び生徒の保護者に対し、教育就学奨励補助を行い、特別支援教育の推進を図り、児童及び生徒の教育機会の均等を保障し、義務教育の円滑な実施に資することを目的に補助を行っております。

今般、国の補助制度の改正があったことから、本規則の一部を改正するものです。

それでは、議案本文の朗読は省略させていただき、主な改正内容について、別冊の議案資料の新旧対照表にてご説明しますので、議案資料の４ページをお開き願います。

議案資料４ページの新旧対照表ですが、先ほどと同じく、右側が改正前、左側が改正後、下線部分が改正箇所となります。

改正内容につきましては、改正後の欄にて説明をさせていただきます。

表の左側、科目の欄、学用品通学用品費については、上から、小学１年生１３，１００円、中学１年生２４，８００円、その下、その他の小学生１５，３５０円、その他の中学生２７，０５０円、次に科目、新入学学用品費、小学１年生５０，６００円、中学１年生５７，４００円、５ページです。科目、体育実技用具費、１１，６９０円に改正するものです。

また、６ページになりますが、科目の欄の上から２つ目にあります卒業アルバム代等が補助対象費目に追加されましたので、小学６年生及び中学３年生を対象に毎年度、文部科学大臣が補助金要綱で定める

教育長
(伊藤多加志君)
教育委員
(木村江里君)
学務課主幹
(池田卓也君)
教育長
(伊藤多加志君)
教育長
(伊藤多加志君)

教育長
(伊藤多加志君)

生涯学習課主査
(上杉大洋君)

予算単価の額を上限に支給することとするものです。今年度については、小学6年生は10,890円、中学生は8,710円としています。

なお、附則としまして、下段の表外の記載の箇所になりますが、この規則は公布の日から施行し、平成31年4月1日から適用することとしており、既に本規則に基づいて、本年度支給されている児童生徒に対しては、改正前との差額分の援助金額につきまして、4月に遡って適用し、12月に支給を行う予定をしております。

以上で、議案第1号、2号の内容説明を終わります。

内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けいたします。

もう一度、3ページの卒業アルバム代と、1ページの卒業アルバム代を教えてください。

卒業アルバム代はどちらも同じ金額ですが、小学6年生は10,890円、中学生は8,710円を上限に支給します。

その他ありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

御質問等がなければ採決いたします。

議案第1号及び第2号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議がないようですので、議案第1号及び第2号について原案のとおり決定することといたします。

次に議案第3号 令和元年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について、事務局から説明願います。

議案第3号令和元年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について、説明いたします。

議案5ページをお開きください。

去る10月29日開催しました、別海町社会教育委員の会議において、本件について諮問し、議案6ページにありますとおり、文化功労賞2件、文化奨励賞3件について答申をいただいております。

それでは選考結果として答申のあった案件について、それぞれ推薦書の概要を述べ、説明とさせていただきたいと思います。

まず、文化功労賞1件目。別海白銀クラブです。別紙の資料8ページをお開きください。

白銀クラブは、それまで地域や家族単位で楽しむことが多かった本町の下の方の町において、昭和54年交流、大会等に参加するため

の競技団体として設立されております。

結成後は、本町を代表する下の句かるた競技団体として、各種大会の参加だけでなく、地区大会を主催運営、また、他の主催者の大会で読み手として活動などを行うなど、自身の競技活動だけでなく、幅広い活動で町内の競技活動を支援する存在となっています。

設立から40年が経過し、青少年期に白銀クラブから指導を受けた方が新たに加入して運営されるなど、世代交代が進むとともに、現在も小中学生の練習を積極的に受け入れております。

近年では、全道各地の競技団体が減少している状況に対し、自らが主催する全道大会を開催するなど、新たな活動にも取り組んでいるところであります。

次に文化功労賞2件目、別海琴悠会です。資料9ページをお開きください。

別海琴悠会は、平成4年に設立され、現在の会員は5名で運営されています。

練習としての例会は週1度実施するほか、6月に開催される公民館祭り、秋に開催される地域文化祭、芸術文化祭で練習の成果を発表するなどしています。

また、定期的な活動ではないものの、結成当初から老人福祉施設を訪問し、演奏を行うなどボランティア活動にも積極的に取り組まれているところでもあります。

次に、文化奨励賞です。文化奨励賞は、3件の推薦がありましたが、いずれも大会等の入賞に伴う推薦となっていることから、大会成績について説明をさせていただきます。

10ページをお開きください。

まずは個人であります。別海中央小学校3年、幣海遙さんです。

幣さんは、本年1月5から7日に開催されました、第20回ショパン国際ピアノコンクールinAsia全国大会において小学校1、2年の部、銀賞。また、勝ち進んだ第20回ショパン国際ピアノコンクールinAsiaアジア大会では金賞と優秀な成績を収めています。

ショパン国際ピアノコンクールinAsiaは、本戦であるショパン国際ピアノコンクールが16歳以上という枠組みがあることに対し、アジア大会は青少年をメインの大会となっています。

本戦ショパンコンクールと同一規模、レベルではありませんが、近年では多くの青少年が参加する大会のひとつとなっておりまして、その中で優秀な成績を収めたものです。

次に、別海中央小学校2年、横田絢音さんです。資料の11ページ

教育長
(伊藤多加志君)

教育長
(伊藤多加志君)

教育長
(伊藤多加志君)
教育長
(伊藤多加志君)
生涯学習課主査
(立澤雅彦君)

をお開きください。

横田さんは、昨年１２月に発表となりました北海道牛乳普及協会が主催する、第３１回牛やミルクのある風景画コンクールにおいて、全道９５学校から６７５点の応募があった中、金賞以上の特別賞であります北海道教育委員会教育長賞を受賞しております。

なお、本コンクールは特別賞を含め、学年毎に受賞者がいるものとなっておりますが、横田さんは小学校第１学年の部、北海道教育委員会教育長賞受賞者となります。

最後は、団体となります。別海中央百人一首少年団、白銀の翼です。１２ページをお開きください。

白銀の翼は、本年２月１７日 札幌市定山溪で開催されました、一般財団法人北海道子ども会育成連合協議会主催の第２２回北海道子どもかるた大会において中学生の部で優勝し、優秀な成績を収めております。

以上で、議案第３号令和元年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定に係る内容説明を終わります。

内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けいたします。

(「なし」の声あり)

御質問等がなければ採決いたします。

議案第３号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議がないようですので、議案第３号について原案のとおり決定することといたします。

次に議案第４号令和元年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について、事務局から説明願います。

議案第４号について説明いたします。

１０月２９日に開催されました社会教育委員の会議におきまして、別海町スポーツ功労者表彰に関わり、スポーツ功労賞被表彰候補者１個人、別海町優秀選手賞被表彰候補者８個人につきまして、諮問をいたしましたところ、議案書８ページにありますとおり、答申がされたことから、被表彰者を決定するものです。

それでは議案書７ページをお開きください。

令和元年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について、別海町スポーツ功労者表彰規則第４条の規定に基づき、被表彰者の審査について令和元年１０月２９日開催の別海町社会教育委員の会議に

諮問した結果、別紙のとおり答申があったので次のとおり被表彰者を決定するものです。

それでは続いて被表彰候補者について説明をいたしますので、資料 14 ページをお開きください。

始めに、スポーツ功労賞、安田鏡子さんになります。区分についてはバレーボール、現在は別海町バレーボール協会に所属しております。推薦理由につきましては、昭和 29 年頃からバレーボールを始め、昭和 52 年から上西春別小学校バレーボール部の指導にも携わりました。また、バレーボールの審判資格を取得しながら、家庭婦人のプレーヤーとして全道大会にも出場しています。

北海道バレーボール協会 B 級コーチや、スポーツ少年団認定員等の資格を取得し、バレーボールの普及と小学生のバレーボール技術の向上に努められました。

昭和 59 年から平成 4 年まで、北海道家庭婦人バレーボール連盟競技部長、平成 19 年から平成 27 年までは上西春別小学校バレーボール少年団の指導者、平成 25 年から現在に至りましては別海町バレーボール協会監事として長きにわたりバレーボールの普及と発展や後進の指導、育成にも貢献され、今後もさらなる活躍を期待されております。

また、安田鏡子さんにつきましては、別海町スポーツ功労者表彰規則第 3 条に基づき、犯歴、納税等の調査を本人の承諾の上、行っております。結果につきましては、問題がないことを報告いたします。

続きまして、優秀選手賞候補者、前嶋大陸さんです。区分についてはスピードスケート、現在は別海高等学校に進学をされております。

推薦理由につきましては、第 41 回北海道スポーツ少年団スピードスケート大会において中学生男子 1,000m 第 1 位の記録を残しております。

次に、優秀選手賞になりますが、森野ころろさんです。区分は同じくスピードスケートになり、現在は駒澤大学付属苫小牧高等学校に進学されております。

推薦理由につきましては、第 16 回世界ジュニア記念北海道小中スピードスケート競技会において、中学生女子 1,500m 第 1 位、3,000m 第 1 位、また、第 41 回北海道スポーツ少年団スピードスケート大会において、1,500m 第 1 位、3,000m 第 1 位の成績を収めております。

続いて 15 ページになります。

区分についてはスピードスケート、引地朔野さんです。現在は別海

教育長
(伊藤多加志君)

中央中学校に在籍しております。

推薦理由については、第16回世界ジュニア記念北海道小中スピードスケート競技会において、中学生男子3,000m第1位の成績を収めております。

続いて、同じくスピードスケートになります、宮坂大地さんになります。現在は上西春別中学校に在籍しております。

推薦理由につきましては、第16回世界ジュニア記念北海道小中スピードスケート競技会において、小学6年生男子500m第1位、1,000m第1位、また、第41回北海道スポーツ少年団スピードスケート大会において、500m第1位、1,000m第1位の成績を収めております。

続いて、同じくスピードスケートになります、小島楓さん。現在は上春別中学校に在籍しております。

推薦理由につきましては、第16回世界ジュニア記念北海道小中スピードスケート競技会において、小学6年生女子1,000m第1位、第41回北海道スポーツ少年団スピードスケート大会において、500m第1位、1,000m第1位の成績を収めております。

続いて16ページになります。区分はスピードスケート、橋本姫桜さん、現在は西春別小学校に在籍しております。

推薦理由につきましては、第41回北海道スポーツ少年団スピードスケート大会において、小学5年生女子1,000m第1位、1,500m第1位の成績を収めております。

続いて、区分スピードスケートになります、橋本桃愛さん、現在は西春別小学校に在籍しております。

推薦理由につきましては、第16回世界ジュニア記念北海道小中スピードスケート競技会において、小学3年生女子1,000m第1位の成績を収めております。

最後になりますが、区分陸上になります、大森悠人さん。現在は別海中央小学校に在籍しております。

推薦理由につきましては、第37回北海道小学生陸上競技大会兼日清食品カップ第35回全国小学生陸上競技交流大会北海道予選会において、小学6年生男子走り幅跳び第1位の成績を収めております。

以上、表彰について説明をいたしました。

社会教育委員の会議からの答申に基づきます被表彰者の決定につきまして、ご審議いただきたいと思います。説明は以上になります。

内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けいたします。

教育長
(伊藤多加志君)

(「なし」の声あり)

御質問等がなければ採決いたします。

議案第４号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

教育長
(伊藤多加志君)

(「異議なし」の声あり)

異議がないようですので、議案第４号について原案のとおり決定することといたします。

－【その他】－

教育長
(伊藤多加志君)

それでは、議事についてはすべて終了しましたので、日程第５その他に入ります。

事務局から何かございますか。

教育部長
(山田一志君)

私のほうから何点か、ご報告をさせていただきます。

先程、冒頭ですね、教育長からもお話ありましたが、先月６日に開催したパイロットマラソンですが、フル、５キロ合わせて１，４８１名のランナーが出走したということで、また完走者が１，４１２名という状況でありました。

当日は２年連続で台風の影響も心配されたところですが、好天にも恵まれまして、また別海町観光大使、ラジオでおなじみのフリーパーソナリティの田村美香さんを総合司会に迎えまして、また海外の台湾の方からは２８名のランナーの参加もあったということで、国際色も豊かな大会となったのかなということでありました。

昨年の記念大会については台風による荒天で中止ということで、今年無事に開催できたことに関しまして、事務局一同ほっとしているところであります。

それから昨年まで修理工事を行っておりました、旧奥行臼駅通所が、今春の一般公開以来ですね、来館者が順調に推移をしまして、１０月末現在まで延べ３，１８２人の来館があったというところであります。

今年度の公開は明日、明後日の１１月３日までということでありますが、来年度以降も多くの来館を期待しているところであります。

本町で唯一国指定の史跡である旧奥行臼駅通所ですが、本町のみならず、北海道の開拓の歴史を語るうえで、欠かすことのできない大変重要な歴史遺産です。今後とも積極的にですね、地元の歴史を体感的に学ぶことのできるふるさと教育の教材など、また、ユニークな歴史観光スポットとして活用する取組み、これを進めていきたいと考えております。

それと最後にですが、各公民館で、各地域においてですね、文化祭が開催されているということでもありますので、委員の皆様も時間があ

図書館長
(新堀光行君)

れば是非足を運んでいただいて、作品、それから発表をご覧いただければと思っております。

私からの報告は以上で、図書館長の方からも報告があるということですのでよろしくお願いいたします。

それでは私の方から図書館の臨時開館の開館時間延長について口頭にてお知らせをさせていただきたいと思います。

別海町社会教育委員の会議時にですね、図書館の利便性をさらに高めるため、開館日数の増加や、開館時間の延長を求めるご意見がございました。それを受けて、本館で検討した結果、本年11月3日、今度の日曜日になりますが、文化の日を1日臨時開館いたしたいと思います。

こちらにつきましては昨年も臨時開館してございますが、本年度で2回目となります。当日は日曜日となりますので、開館時間につきましては、通常の日曜日と同じ午前10時から午後4時までとなっております。それを受けまして、本年度開館予定日数は273日となります。

また、本日、今月から毎週金曜日の開館時間を1時間試行延長いたしまして、午後6時までを午後7時までといたしますことをお知らせいたします。以上です。

教育長
(伊藤多加志君)

そのほか事務局から何かございますか。

(その他なし)

教育長
(伊藤多加志君)

委員さんから何かございますか。

(その他なし)

教育長
(伊藤多加志君)

以上で本日予定していました案件については全て終了しました。

これをもちまして、第10回教育委員会議を閉会いたします。

皆さん御苦勞様でした。

－【閉 会】－